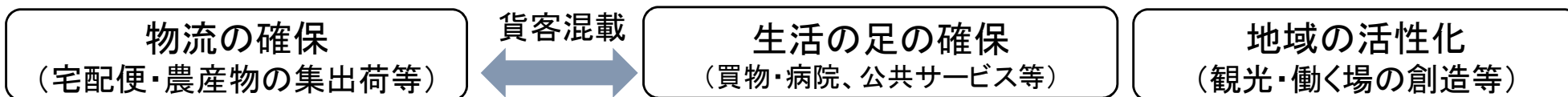
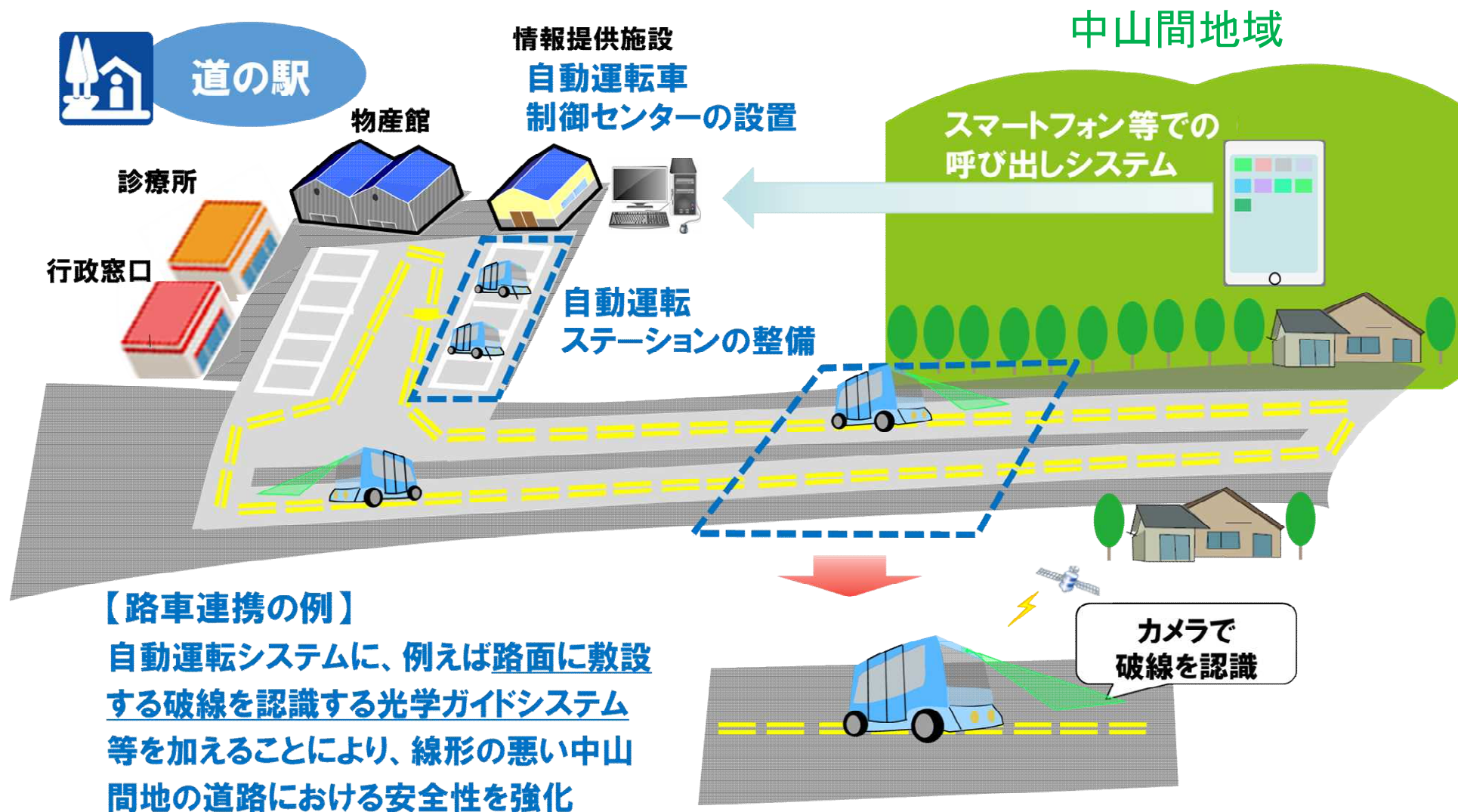
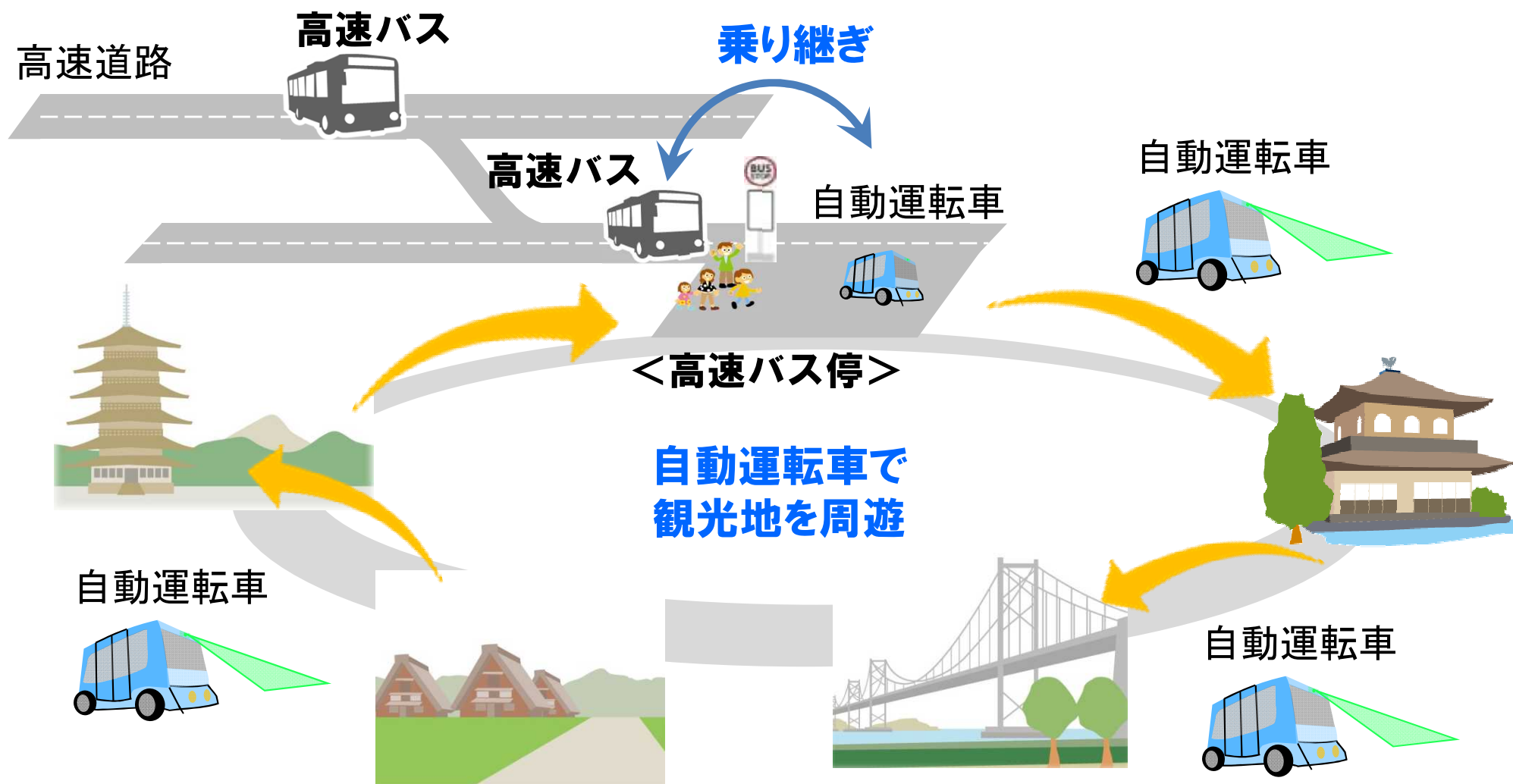


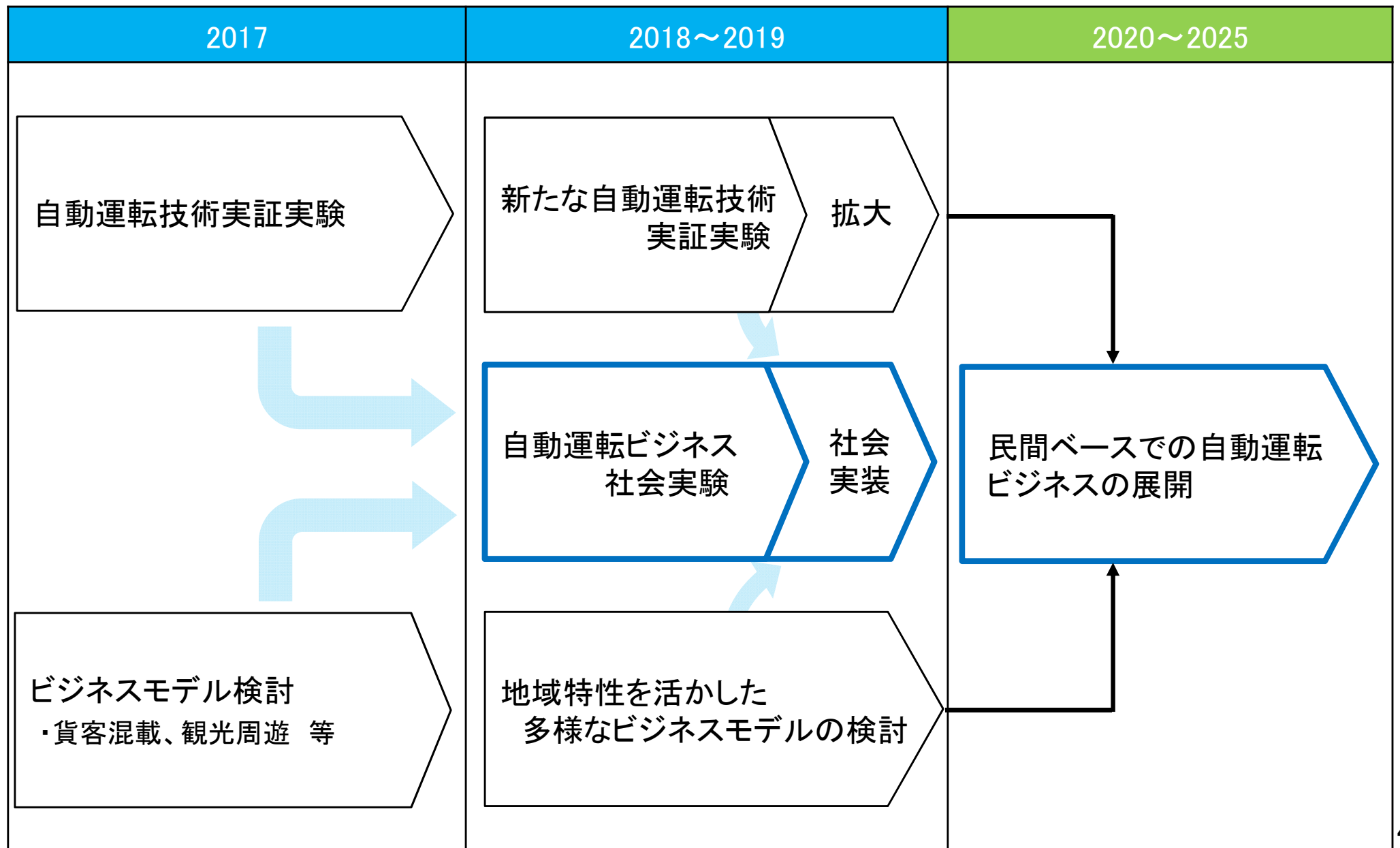
中山間地域における道の駅を拠点 とした自動運転サービス

- 超高齢化等が進行する中山間地域において、人流・物流を確保するため、「道の駅」を拠点とした自動運転サービスを路車連携で社会実験・実装する。



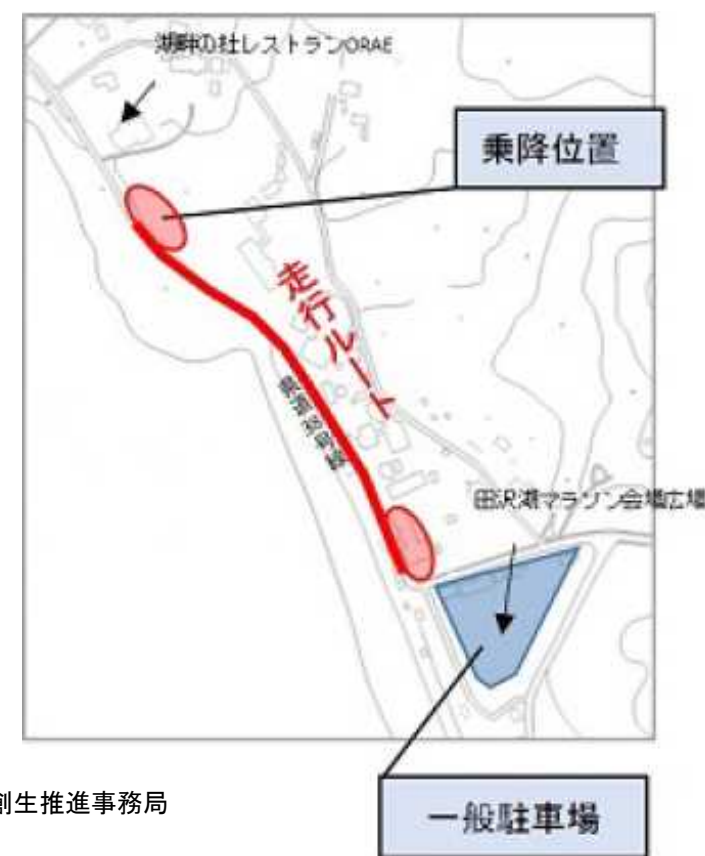
- 高速バスと自動運転の連携により、観光振興など地域活性化を支援する。







- 場所: 秋田県仙北市田沢湖田沢字春山地区内
(田沢湖岸の片道区間約400m)
- 事業主体: 内閣府、仙北市
- 運行形態: 係員が乗車した上での公道での自動走行
 - 公道を規制して実験を実施
- 車両: 1台。DeNAによって用意されるEasymile社のEZ10
(小型自動運転バス(定員12名))
- スケジュール: 平成28年11月13日(日)9:45~11:00
- その他:
 - 国家戦略特区(近未来特区)として実施
 - 一般公募モニターにより自動運転への社会受容性等を調査



- 場所: 石川県輪島市
(観光地を巡るルート3kmのうち約1kmを自動運転)
- 事業主体: 輪島商工会議所
- 運行形態: ドライバーが乗車した上での公道での自動走行
- 車両: 4台。(既存カートの改造(2台)+新規購入(2台))
ヤマハのゴルフカートを改造し、ナンバープレートを取得することで、全国で初めて公道を走行(平成26年11月)
乗車定員: 4名
走行速度: 最大20km/h (6~12km/h 程度で運用)
走行方式: 道路に電磁誘導線を埋設。車両にあるマグネット式センサーで誘導線を読みとり走行
- スケジュール: 平成28年11月15日(火)~平成29年3月
- その他: 京都府でも同じカートを用いて実証実験中(1台)
(誘導線が無いため自動運転はしない)
 - ・南丹市 : 11月7日~14日
 - ・木津川市: 11月15日~21日

